

大月町教育委員会学校訪問!

6月4日(木)に、大月町教育委員会の学校訪問がありました。藤原教育長はじめ教育次長、教育委員さんを含め9名のみなさんに大月中学校の様子を見ていただきました。最初に学校説明で、71名の生徒が、落ち着いた学校生活を過ごせており、学習に取り組む姿勢も良いということを校長より話しました。その後、1年生は社会科、2年生は体育、3年生は国語、コスモスは自立の時間を公開しました。外部からたくさんの訪問者がありましたが、生徒たちはいつものように授業に取り組んでいました。公開授業後の協議で教育委員さんより、「子どもたちが笑顔で、楽しそうに授業に取り組んでいた」、「以前の授業とは違って学びのスタイルが変わっているが、高校受験に向けては大丈夫なのか」というご意見をいただきました。また、「保護者からも授業内容、スタイル等についての質問をもらった」ということでした。そこで、今日指している授業形態について少しお知らせします。

令和の授業を創る推進プロジェクト「令和の授業DX」について!

今年度は、高知県教育委員会の指定を受け、「令和の授業DX」の取り組みについて研究を進めています。この事業の内容は以下のようになります。

◇学習者が自分に最適な学びを調整しながら進める授業づくりの推進

情報を共有。参照できるクラウドの特徴を生かし、子どもが興味・関心や能力・特性等に応じて自ら教材、方法、ベース等を選択するなど、自ら学習を調整しつつ資質・能力を身につける授業づくりについて研究する。

◇主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりの推進

子どもが各教科等の見方・考え方を働かせながら、各教科等における探究的な学習過程を通して、深い学びを実現する授業づくりについて研究する。

◇情報活用能力を発揮させるデジタル学習基盤の活用

学習活動や教師の授業、校務における情報活用の格段の充実を可能とするデジタル学習基盤(端末・クラウド・デジタル学習教材・生成AI等)を日常的に活用する。

以上のようなことを意識しながら、全教職員で授業改善に向けて取り組んでいるところです。教科で単元ゴールを設定し、その単元の中でいろいろな授業スタイルはありますが、生徒が課題解決に向けて主体的に活動していく授業になればいいなと思っています。参観日等で授業参観されたときに、「今までの授業と変わったな」、「高校入試に向けて大丈夫かな」と思われた方もいるかもしれませんが、今求められている授業に取り組んでいることをお知りおきください。何かありましたら学校まで連絡ください。

いよいよ郡総体始まる!

いよいよ6月6日(土)から高知県中学校総合体育大会の幡多予選が始まります。この大会で権利をとれば、7月18日(土)から始まる高知県中学校総合体育大会に出場できます。そして、四国総体、全国総体と続く大会になります。三年生にとっては、目標としていた大会であり、もしかしたら中学校生活最後の大会になるかもしれません。一人ひとりが目標をもって日々の練習に取り組んできたことだと思います。最後まで全力を出し切って、悔いの残らない大会にしましょう。あいさつ、マナーも大月中学校の代表として恥ずかしくないよう、他の学校の生徒に負けないように頑張りましょう。みなさんの健闘、活躍を祈ってます。

○バレーボール 会場 宿毛市運動公園体育館 試合開始 9時30分～

○卓球 会場 安並体育館 試合開始 9時～

○野球 会場 四万十スタジアム 試合開始 9時～

※試合時間の詳細は、監督から説明があったと思います。応援もよろしくお願いします。